

児童発達支援事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	いいえ	
1	利用定員が訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		
2	職員の配置数は適切であるか	○		新規開所のため最低人員で運用してきたが、利用児数の増加に伴い、より手厚い支援のために加配加算を算定する。
3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		
5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定との振り返り）い、広く職員が参画しているか		○	今年度の管理業務は管理職でのみ行ってきた。業務全体の質向上のため、クラス単位や常勤全体で運用会議を行いながら目標管理を行っていく。
6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		
7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		○	2021年度新設のため。
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	上記と同様。
9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		
10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		
11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		
12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		
13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		
14	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		

15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○		
16	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
17	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	終礼は行っていないが、朝礼で前日までの振り返りと当日の打ち合わせを行っている。また、支援については気づきがあったときに都度、話し合いをしている。
18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		
19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		
22	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	○		
23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	○		
24	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
25	小学校や特別支援学校（小学部）との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		
26	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		児童発達支援事業所や療育センターとの連携は全児童ではないが、必要に応じて行っている。
27	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	今年度は保育園等との交流は行わなかった。次年度、法人内の小規模保育園との合同イベントを企画する。
28	（自立支援）協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		
29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		Webの連絡帳や紙面の連絡帳、送迎時の対面にて日々の様子を伝えている。クラスによってはより詳細な共有のニーズがあるため、面談を増やしたり連絡帳の記載を変えたり等で対応する。
30	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか		○	ペアレント・トレーニングのプログラムとしては行っていないが、相談対応を充実させる等の家族支援を行っている。

31	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
32	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		
33	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
34	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	今年度、保護者会は開催していない。次年度、ニーズに合わせて開催する。
35	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
36	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		活動概要はWebサービスでお知らせしている。SNSでの情報発信を充実させていく。
37	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		
38	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
39	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	今年度は地域イベント等は行っていない。次年度、通常の療育以外の地域イベントの開催や参加を行う。
40	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○	医療的ケア児の緊急対応マニュアルは個別に策定しており、防災、感染症対応等マニュアルは施設全体で策定している。保護者への周知を行っていなかったため、防災、感染対応等必要な内容は利用のしおりに追加する。
41	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		
42	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		
43	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		
44	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		
45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		

46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		
----	---	---	--	--

児童発達支援事業所における事業所評価結果（保護者）

保護者向け回答

回答者20名

	チェック項目	はい	どちらとも いえ	いいえ	わからない	ご意見等	内容を踏まえた対応案
1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	19	1			・広いです。	
2	職員の配置数や専門性は適切であるか。	18			2	・十分だと思います。 ・信頼して預けていますが、ズーム参観も出来ていないので、謎な部分は多いです。 ・看護師さんがもう少し多いと更に安心して預けられると思います。	zoom参観を定期的に行います。 人員体制については稼働率や医療的ケアスコアの実績に応じて、看護師加配を行う予定です。
3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	18			2	・バギーでもストレスフリーです。 ・子どもと先生達とのやり取りも、玄関で見ただけなので、子どもが「〇〇先生好き」と言っても、何故そう思うのか分からない。もう少し、先生と子どもの自然なやりとりを見ることができたら、子どもの理解にもつながるし、親と子どものコミュニケーションのヒントも得られると思うので、有難い。ズーム参観が難しい場合は、5分でも10分でもいいので、玄関からとかでも子どもの姿を見られたら嬉しいです。	zoom参観を定期的に行います。また、面談に併せて動画で様子をお伝えするなどの工夫をしています。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	20				・清潔です。	
5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか。	20				・子どもにあった内容です。	
6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援（本人支援及び移行支援）」「家族支援」「地域支援」で死滅支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	18			2	・家族構成を理解し、支援して頂いております。	
7	児童発達支援計画（個別支援計画）に沿った支援が行われているか。	18			2	・個別の特性に合わせたカリキュラムを作成して計画書も頂き内容も納得しております。ただ、日頃の活動がどのように課題解決に結びついているのかがわからない。 ・個々の成長を促していけるとと思います。	個別支援計画の内容と活動内容の関連がわかるように連絡帳を記載します。
8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか。	17	2		1	・月ごとに考えられています。	
9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもとも活動する機会があるか。	4	1	2	13	・個人的な意見ですが、他園児との交流はあまり求めていません。 ・コロナなので難しいのでは。	今年度は外部との交流は実施しませんでした。今後実施する場合は、任意で参加ができるよう配慮します。
10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	20				・不安なく。	
11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	19			1		
12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか。	10	2	3	5	・もう少し実施してほしい。 ・無理なく子供に対する接し方等ご指導頂きました。	今年度、ペアレント・トレーニングとしてのプログラムはありませんでした。保護者の方からの相談が受けやすくなるよう、受付のシステムを作ったり、面談を増やしたり等の改善をします。
13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか。	17	1	1	1	・訪問看護ステーション経由で課題などそれとなく伝えられているように思います。保護者が仕事をしているため半期に1度の面談で話す機会が持てないため常に共有するのは難しいと思う。 ・チャットでのやりとりのため、家での悩みや様子を気軽に共有しづらい。 ・今〇〇しています等わかりやすいです。	・就労中の方のご利用も少なくないため、面談日は療育時間中に限らず柔軟に対応します。また、オンラインでの面談も活用します。 ・現在使っているチャットサービスよりも手軽なコミュニケーション手段としてLINEの利用を検討します。
14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	14	1	2	3	・いつも相談にのって頂いております。	
15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。		4	9	7	・保護者会などはなくて良いと思います。横の繋がりが必要な方がいれば募集する分には良いと思うが我が家には必要ない。 ・こちらもコロナ禍ですので、こうした活動や集まりは求めていません。 ・コロナ禍で難しいかと思いますが、保護者同士で情報交換など話せる機会があったらいいなと思います。 ・コロナなので。	今年度は保護者会などは実施しませんでした。ご家族のニーズに合わせて、任意で参加できる保護者会を実施します。

16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか。	18			2	・送迎等すぐ対応していただきました。 ・いつも迅速に対応していただき助かっております。	
17	子どもや保護者との医師の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	18			2	・熱心に聞いて頂いております。	
18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか。	19			1	・HUGで見えています。	
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか。	20				・不安なく。	
20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	14	1		5	・しっかり説明頂きました。	重要事項説明書に記載の事項やお子さん別の緊急対応マニュアルについては説明していますが、すべてのマニュアルについての周知は行っていませんでした。災害時の引き取り、感染症対策など必要な内容は利用のしおりにも追加します。
21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	10			10	・水害等2階の避難も聞きました。	月に1度、避難訓練を実施しています。クラスによっては訓練日にあたらないこともあります。実施したことがわかるよう連絡帳などでお知らせします。
22	子どもは通所を楽しみにしているか。	19	1			・まだ自分の気持ちを言葉に出来ませんが、楽しく遊んでいる表情がわかる写真を見て楽しんでいると判断しています。 ・ニコニコが増えました。	
23	事業所の支援に満足しているか。	18	2			・朝早く8時半から10時半のような時間があると嬉しい。 ・十分です。	

その他	・リハビリの方法など、おうちで出来るやり方など教えてもらいたい。 ・活動記録の更新が遅い、マジックミラー(子供から外の様子は見えない)やウェブカメラを活用するなどして、活動中の子供の様子を常にリアルタイムで見られると良い。	・日々の記録だけでなく、お家でできる取り組みも連絡帳でお伝えしていきます。 ・療育内容ができる限り具体的に、時間を置かずお伝えできるよう改善します。
-----	--	---